

小向 敦子 先生（高千穂大学教授、日本笑い学会会員）略歴



高千穂大学（東京都・杉並区）人間科学部教授
米国イリノイ大学心理学部（専攻）、アジア研究学部（副専攻）
同大学院教育学研究科博士課程修了
専攻は「老年学」・「ユーモア学」

「シニアとユーモアは最強のコメディ」が昨今の自説
日本笑い学会会員・日本老年社会科学会会員
著書に『すごい葬式：笑いで死を乗り越える』（朝日新聞出版）など

*今回講演『ユーモアシニアが時代を啓く』について

ユーモアとともに、笑顔でシニア期を過ごせるためのヒントとなる学門領域としての「老年学」と「ユーモア学」を紹介します。是非「入門」してみてください。

東京でも有名（ただし私の周辺に限る←JOKEです）になりつつある「市民おもしろ塾」の皆様へ、お会いできるのをとても楽しみにしています。



❀ 黒澤明監督の輝かしい監督作品歴 ❀ *多くの感動をありがとう！！*

1910年3月23日、東京生まれ。当初は画家をめざし18才で二科展に入選。

1936年、PCL（のち東宝と合併）に入社。山本嘉次郎に師事、監督となる。

監督作品

1943 姿三四郎 44 一番美しく 45 続姿三四郎 46 明日を創る人々（共同）
わが青春に悔いなし 47 素晴らしき日曜日 48 酔いどれ天使 49 静かなる決闘
野良犬 50 醜聞（スキャンダル） 羅生門 51 白虎隊 52 虎の尾を踏む男達 生きる
54 七人の侍 55 生きものの記録 57 蜘蛛巣城 どん底 58 隠し砦の三悪人
60 悪い奴ほどよく眠る 61 用心棒 62 椿三十郎 63 天国と地獄 65 赤ひげ
70 どですかでん 75 デルス・ウザーラ 80 影武者 85 乱 90 夢 91 八月の狂詩曲
93 まあだだよ

佐藤 ^{さとる} 了 先生（農業経済研究者）略歴



昭和24年八峰町峰浜生まれ（農家の4男）。秋田市住。

昭和42年能代高校卒業後、北大農学部・研究科で農業経済を学び、昭和52年農林省入省し、農事試（鴻巣市）・農研センター（つくば市）・東北農試（盛岡市）を経て、平成9年秋田県立農短大（大潟村）、平成11年秋田県立大学生物資源科学部（秋田市）、平成25年定年退職。

《共編著書》

『持続可能な農業への道』（2002）、『水田農業と期待される農政転換』（2010）、『転換期の水田農業—稲単作地帯における挑戦』（2016）など。

*今回講演『能代人に考えて欲しい周辺農業』について

港町能代の人々は、進取の気性に富むと言われております。その産業的な基盤は、近代以降、主に木材産業の隆盛にあったと見られますが、反面、周辺の農業や農村との共存共栄を示す事跡はあまり見当たらないようです。今後、木都としての新時代への発展に加え、周辺の農業・農村の魅力を引き出して産業基盤を作っていく共生の諸方策を、県内外の事例を手がかりにご一緒に考えてみましょう。